

みなみおおさま サタデーカフェ 報告

2018/11/10



みなみおおさま サタデーカフェ

～本日のイベント予定～

- 14:30～ 交流タイム…テーブル毎に、ごゆっくりお楽しみください
- 14:45～ 演技披露①（首都大学東京応援団女子チアリーダー部RITZ）
- 15:45～ 演技披露②（首都大学東京ストリートダンスサークル「Final Flash」ジャズ）
- 16:30 閉会



会場レイアウトについて話し合う様子



地域の方々と交流する学生



演技披露①
応援団女子チアリーダー部 RITZ



演技披露②
「Final Flash」ジャズ

11月10日（土）、南大沢キャンパス生協食堂にて、『みなみおおさま サタデーカフェ』が行われ、「みなみおおさまカフェプログラム」から7人の学生が参加しました。

普段は月に1回程度、第2火曜日に開催している「みなみおおさまカフェ」ですが、今回は土曜日の開催です。そのため、地域の方がどのくらいいらっしゃるのか想像できず、不安もありましたが、当日はいつも来てくださっている方に加え、演技披露を見に来た首都大生や他大学の学生など、多くの方にご参加いただくことができました。

・準備



△コーヒーの抽出をする学生の様子

今回のカフェは、いつもの会場と違い生協食堂での開催です。そのため、会場レイアウトを一から考えなければなりません。特に、今回のカフェでは演技披露があるため、演技スペースを十分に確保する必要があります。学生を中心に、客席と演技スペースの距離をはかったり、お客さんの動線を考えたりして、テーブルやイスを設置しました。

カフェ担当の学生は、給湯室でコーヒーの抽出

をしました。寒い季節になり、温かいコーヒーが大人気です。みなみおおさまカフェでは、豆から自分たちで選び、本格的なコーヒーを淹れています。

その他にも、会場へ誘導するためののぼりを学内に設置したり、受付の手順を確認したりして、お客さんを迎える準備をしました。

・交流タイム+演技披露

交流タイムでは、学生たちが地域の方々と一緒にそれぞれのテーブルに入ってお話ししました。今回初めてカフェに来られた方や演技披露を見に来た首都大生も、同じテーブルの方と楽しそうにお話ししておられました。

また、先日の『みやご祭』において、ボランティアセンターの学生コーディネーターが実施した『ごゆるりボラセン』にお越しいただいた際に、今回のカフェについて紹介した方もいらっしゃっており、学生との再会を喜んでおられました。

今回のカフェの目玉は、首都大の学生たちによる演技の披露です。

女子チアリーダー部RITZの学生たちは、明るく元気で、息の合ったパフォーマンスを披露していました。アンコールの発声もあるなど、会場が明るい笑顔に包まれていました。

ジャズダンスを披露した「Final Flash」の学生たちは、地域の方々の目の前で踊る機会は初めてとは思えないほど、堂々としたダンスを披露していました。しっとりした曲に合わせた学生たちの美しい踊りを見て、地域の方々が涙を流しておられました。演技披露を終えた学生の元に地域の方が何人も集まり、涙ながらに何度も、「感動しました」と伝えている様子が印象的でした。

演技の披露を通して、地域の方々と学生の心の距離が縮まったように感じました。